

9. 非正規従業員について

A 雇用状況

(1) 非正規従業員の雇用状況

(1) 現在(7月1日)、非正規従業員を雇用していますか。【1つに○】

非正規従業員の雇用状況については、「雇用している」が78.8%と最も高く、次いで「雇用していない」が21.2%の順となっている。

業種別でみると、すべての層で「雇用している」の割合が高くなっている。

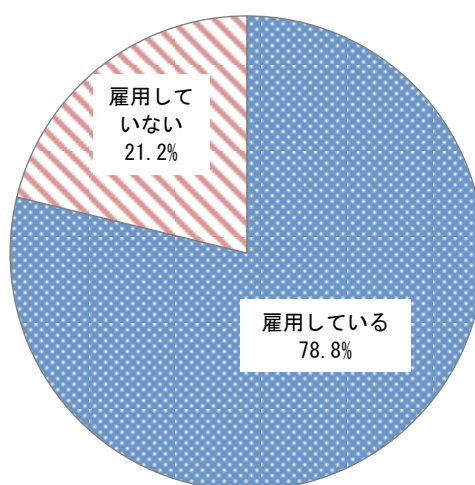
特に、〈医療、福祉〉、〈宿泊業、飲食サービス業〉は9割台と高くなっている。

また、〈建設業〉は「雇用している」が51.7%と他の層より14ポイント以上低くなっている。

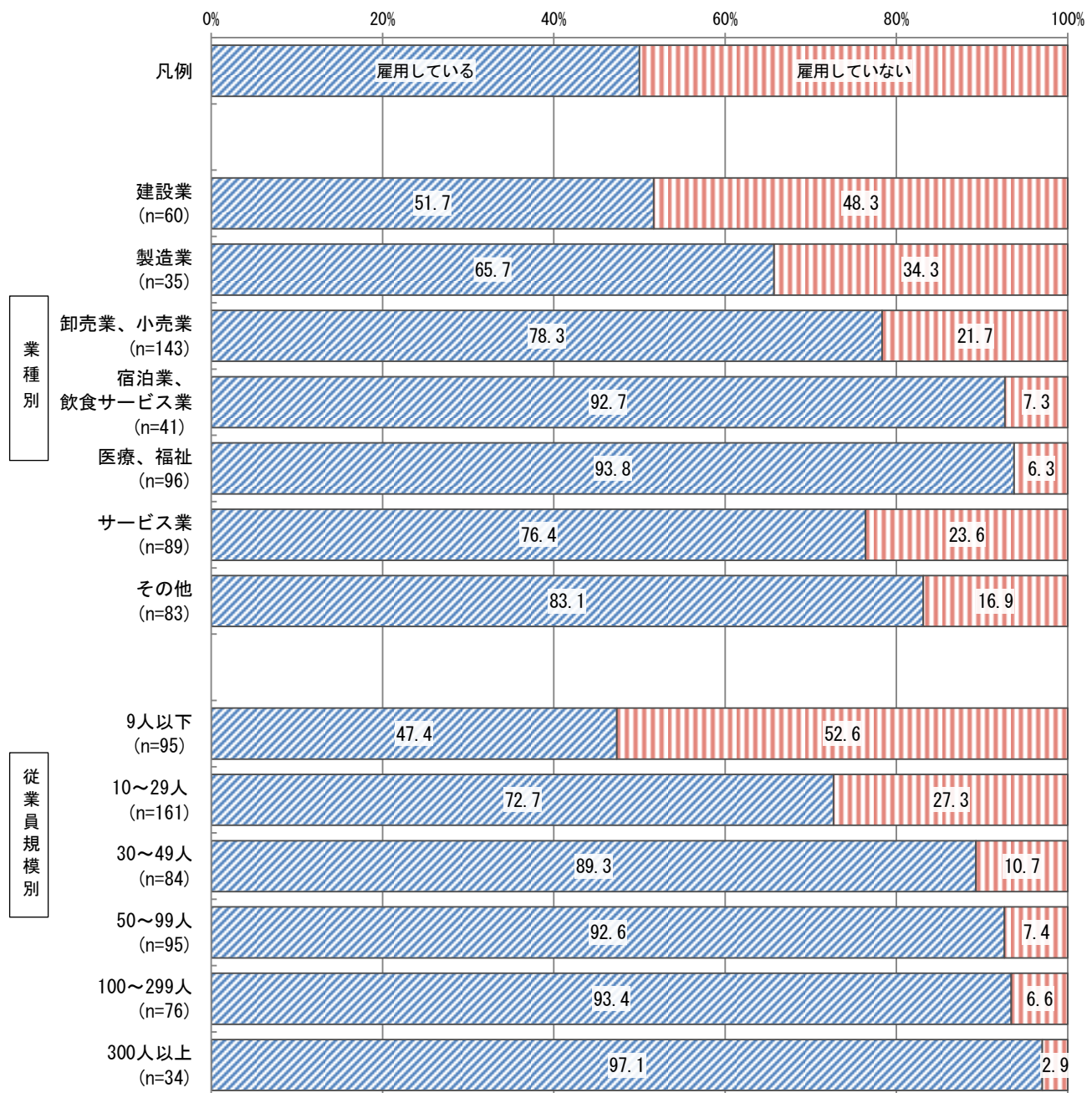
従業員規模別でみると、従業員規模が大きい層ほど「雇用している」の割合が高く、50人以上の層では9割台となっている。

また、〈9人以下〉の層では「雇用している」が47.4%と、10人以上の層より25ポイント以上低くなっている。

■ 非正規従業員の雇用状況〔回答数=547〕



【業種別／従業員規模別（非正規従業員の雇用状況）】



（２）非正規従業員の年齢構成

（２）非正規従業員の雇用人数および年齢構成についてご記入ください。（７月１日現在）【数字を記入】

非正規従業員の年齢構成については、「50～59 歳未満」が 17.5%と最も高く、次いで「20～29 歳」が 16.5%、「65 歳以上」が 16.1%の順となっている。

性別構成については、「男性」が 33.5%、「女性」が 66.5%となっている。

性別でみると、〈男性〉では「65 歳以上」が 24.0%と最も高く、〈女性〉より 11.9 ポイント、〈女性〉では「50～59 歳」が 21.6%と最も高く、〈男性〉より 12.2 ポイント、それぞれ高くなっている。

また、29 歳以下について、〈男性〉では 38.7%、〈女性〉では 24.3%と、〈男性〉が〈女性〉より 14.4 ポイント高くなっている。

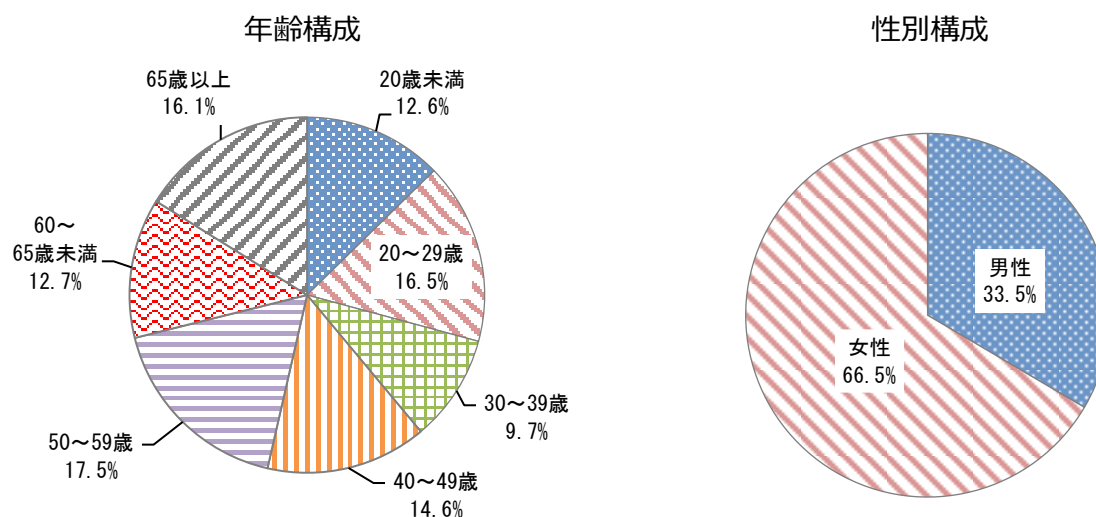
業種別でみると、〈製造業〉で「20～29 歳」が、〈卸売業、小売業〉、〈その他〉で「50～59 歳」が、〈宿泊業、飲食サービス業〉で「20 歳未満」が、その他の層で「65 歳以上」が、それぞれ最も高くなっている。

特に、〈宿泊業、飲食サービス業〉では「20 歳未満」が 28.8%とその他の層より 17 ポイント以上高くなっている。

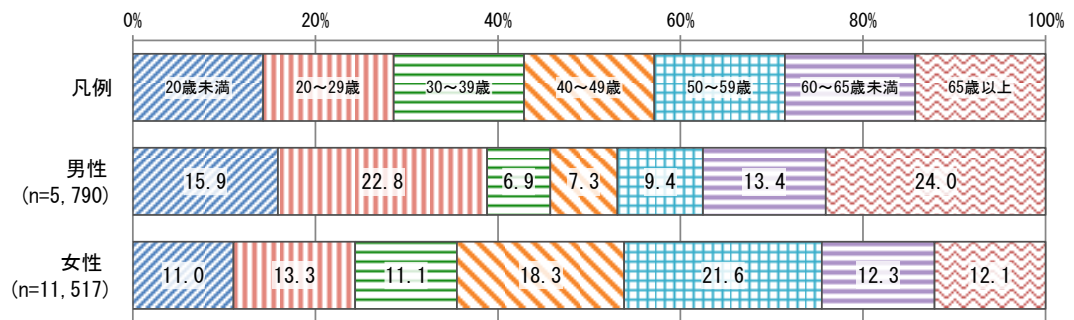
従業員規模別でみると、29 人以下の層と〈50～99 人〉で「65 歳以上」が、〈30～49 人〉で「40～49 歳」が、〈100～299 人〉で「50～59 歳」が、〈300 人以上〉で「20～29 歳」が、それぞれ最も高くなっている。

また、29 歳以下について、〈300 人以上〉では 40.6%と、他の層より 22 ポイント以上高くなっている。

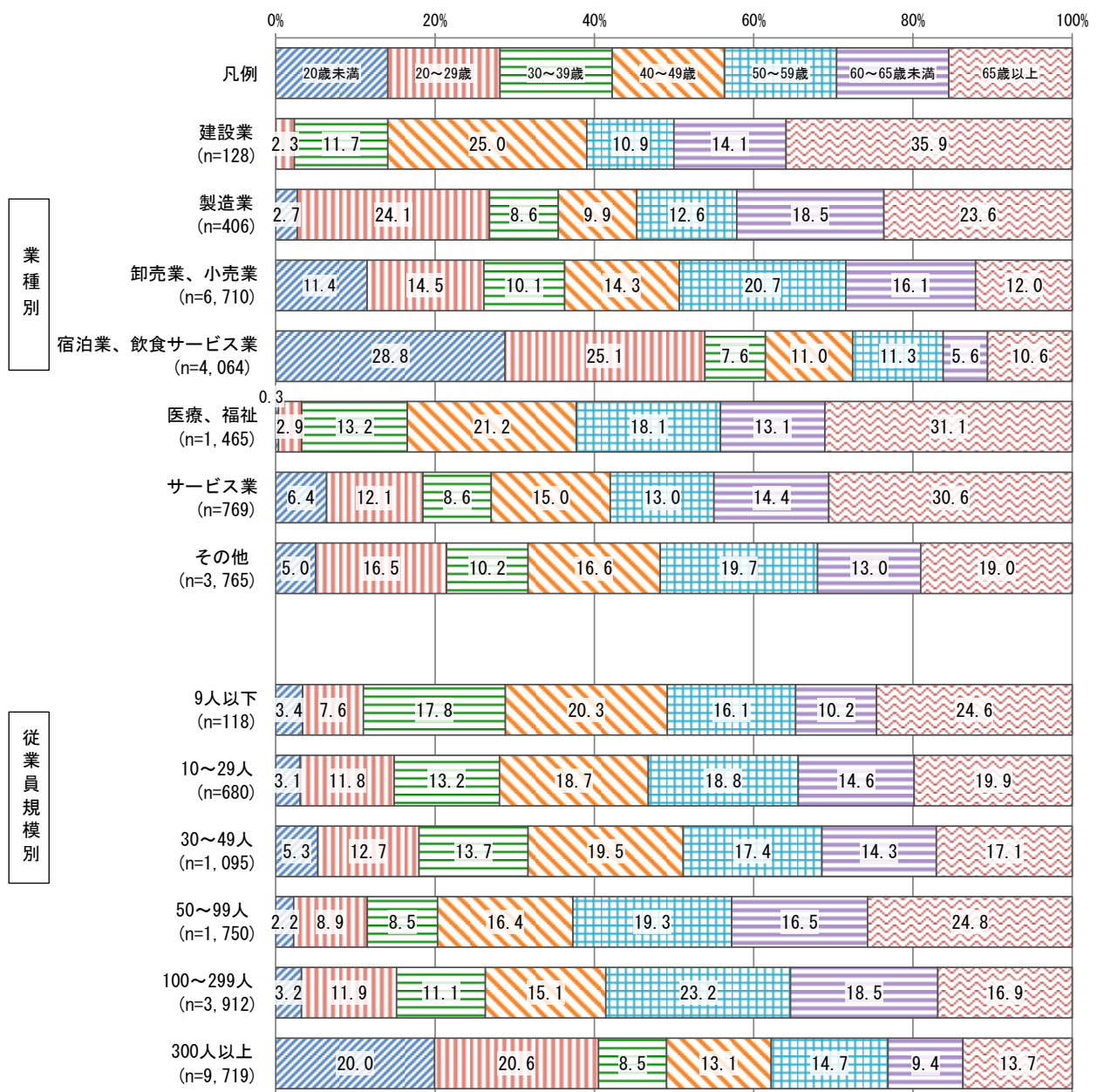
■ 非正規従業員の年齢構成／性別構成〔対象者数=17,307、回答数=413〕



【性別（非正規従業員の年齢構成）】



【業種別／従業員規模別（非正規従業員の年齢構成）】



※性別、業種別／従業員規模別のグラフの n は対象者数を表す。

(3) 非正規従業員の職種

(3) 非正規従業員が従事している職種はどのようなものですか。【あてはまるもの全てに○】

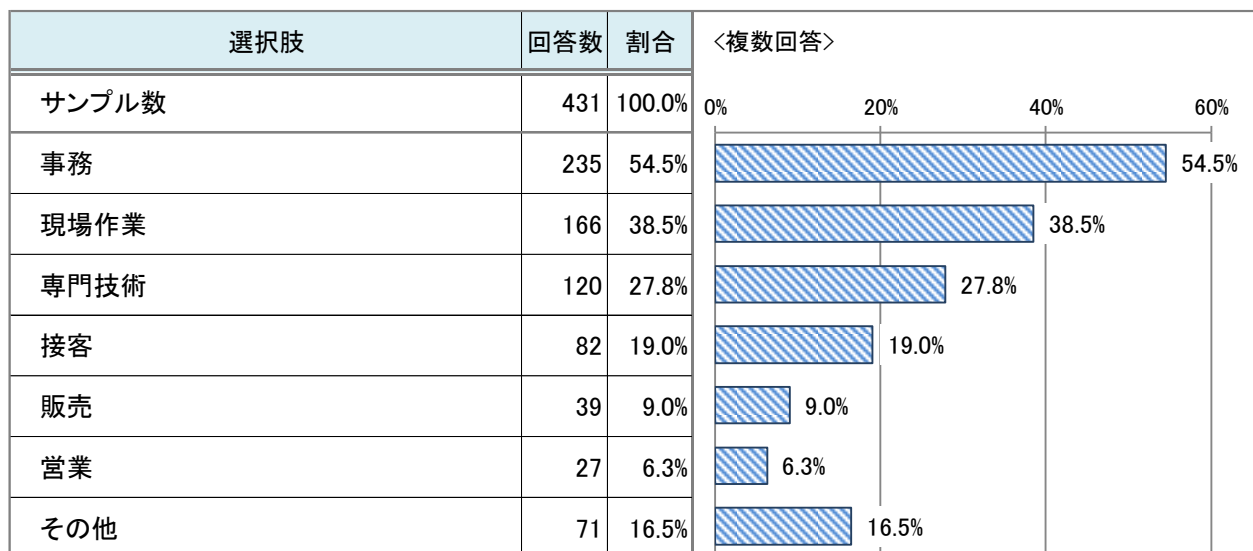
非正規従業員の職種については、「事務」が 54.5%と最も高く、次いで「現場作業」が 38.5%、「専門技術」が 27.8%の順となっている。

業種別でみると、〈製造業〉、〈卸売業、小売業〉で「現場作業」が、〈医療、福祉〉で「専門技術」が、〈宿泊業、飲食サービス業〉で「接客」が、その他の層で「事務」が、それぞれ最も高くなっている。

特に、〈宿泊業、飲食サービス業〉では「接客」が 76.3%、〈医療、福祉〉では「専門技術」が 70.0%と、それぞれその他の層より 45 ポイント以上高くなっている。

従業員規模別でみると、〈30～49 人〉では「現場作業」が最も高く、次いで「専門技術」の順、その他の層では「事務」が最も高く、次いで「現場作業」の順となっている。

■ 非正規従業員の職種〔回答数=431〕



【業種別／従業員規模別（非正規従業員の職種）】

※ は第1位、 は第2位、 は第3位の項目

上段:回答数 下段:回答割合(%)		合計	事務	販売	接客	営業	現場作業	専門技術	その他
業種別	建設業	31	22	0	0	0	9	4	3
		100%	71.0%	0.0%	0.0%	0.0%	29.0%	12.9%	9.7%
	製造業	23	12	1	2	1	18	4	0
		100%	52.2%	4.3%	8.7%	4.3%	78.3%	17.4%	0.0%
	卸売業、小売業	112	63	24	21	17	65	12	16
		100%	56.3%	21.4%	18.8%	15.2%	58.0%	10.7%	14.3%
	宿泊業、 飲食サービス業	38	7	3	29	2	15	3	6
		100%	18.4%	7.9%	76.3%	5.3%	39.5%	7.9%	15.8%
	医療、福祉	90	41	0	5	0	17	63	22
		100%	45.6%	0.0%	5.6%	0.0%	18.9%	70.0%	24.4%
	サービス業	68	47	7	20	4	22	17	5
		100%	69.1%	10.3%	29.4%	5.9%	32.4%	25.0%	7.4%
	その他	69	43	4	5	3	20	17	19
		100%	62.3%	5.8%	7.2%	4.3%	29.0%	24.6%	27.5%
従業員規模別	9人以下	45	27	4	8	1	10	8	4
		100%	60.0%	8.9%	17.8%	2.2%	22.2%	17.8%	8.9%
	10～29 人	117	55	8	20	12	37	25	22
		100%	47.0%	6.8%	17.1%	10.3%	31.6%	21.4%	18.8%
	30～49 人	75	27	5	18	0	30	28	9
		100%	36.0%	6.7%	24.0%	0.0%	40.0%	37.3%	12.0%
	50～99人	88	49	10	16	5	44	25	12
		100%	55.7%	11.4%	18.2%	5.7%	50.0%	28.4%	13.6%
	100～299人	71	48	6	12	3	29	23	18
		100%	67.6%	8.5%	16.9%	4.2%	40.8%	32.4%	25.4%
	300人以上	33	28	5	8	5	15	9	6
		100%	84.8%	15.2%	24.2%	15.2%	45.5%	27.3%	18.2%

(4) 非正規従業員の平均賃金

(4) 非正規従業員の1時間当たりの平均賃金はいくらですか。【数字を記入】

①パートタイム労働者

パートタイム労働者の賃金については、全体で平均1,110円となっており、前回調査との比較では124円増加している。

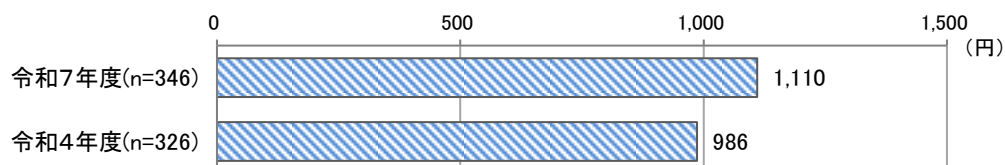
業種別でみると、〈医療、福祉〉が1,239円と最も高く、次いで〈建設業〉が1,154円、〈宿泊業、飲食サービス業〉が1,127円の順となっている。

従業員規模別でみると、〈50～99人〉が1,164円と最も高く、次いで〈9人以下〉が1,114円、〈10～29人〉が1,110円となっている。

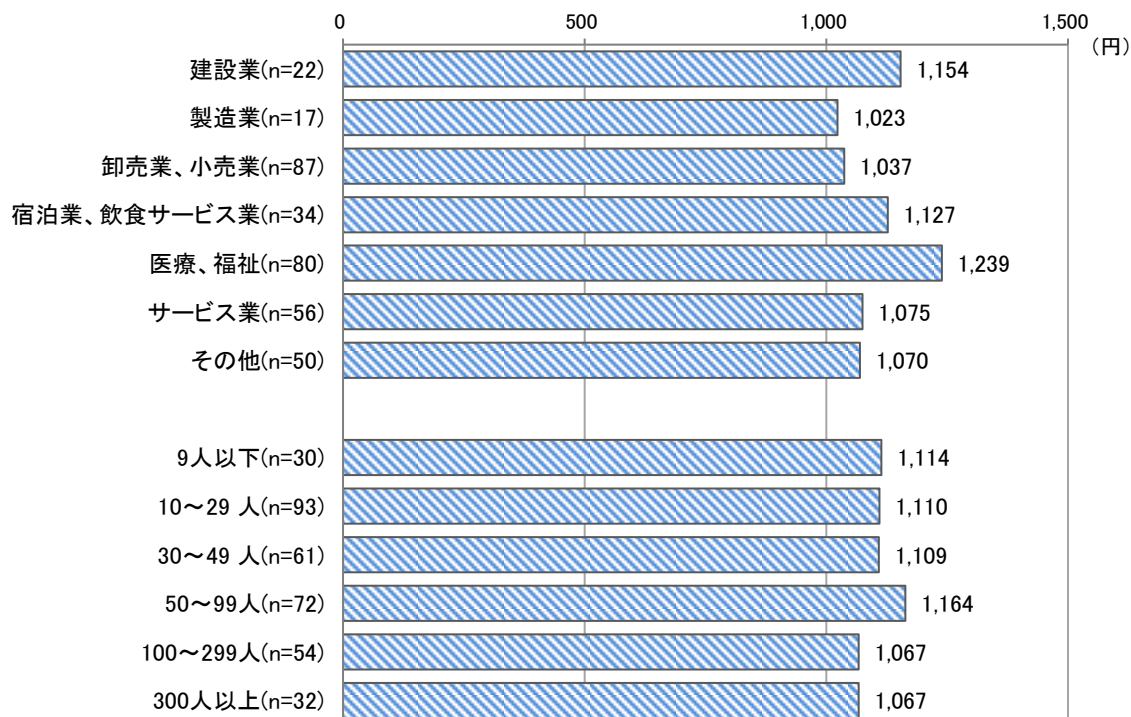
■パートタイム労働者の平均賃金〔回答数=346〕



【前回調査との比較】



【業種別／従業員規模別（パートタイム労働者の平均賃金）】



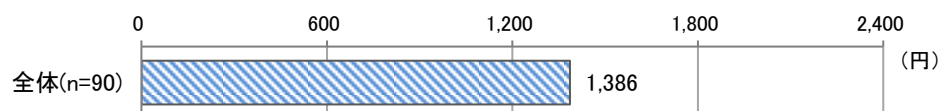
②契約社員

契約社員の賃金については、全体で平均 1,386 円となっており、前回調査との比較では 64 円増加している。

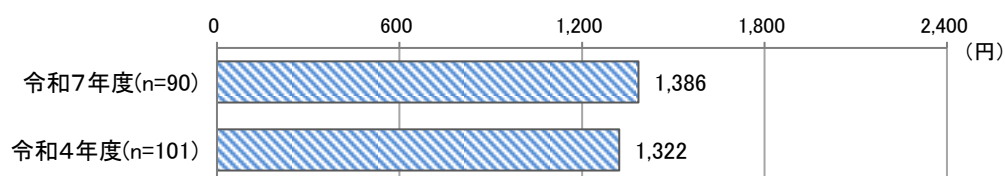
業種別でみると、サンプル数が限られるが、〈医療、福祉〉が 2,097 円と最も高く、次いで〈サービス業〉が 1,396 円、〈卸売業、小売業〉が 1,338 円の順となっている。

従業員規模別でみると、〈100～299 人〉が 1,527 円と最も高く、次いで〈30～49 人〉が 1,478 円、〈10～29 人〉が 1,396 円となっている。

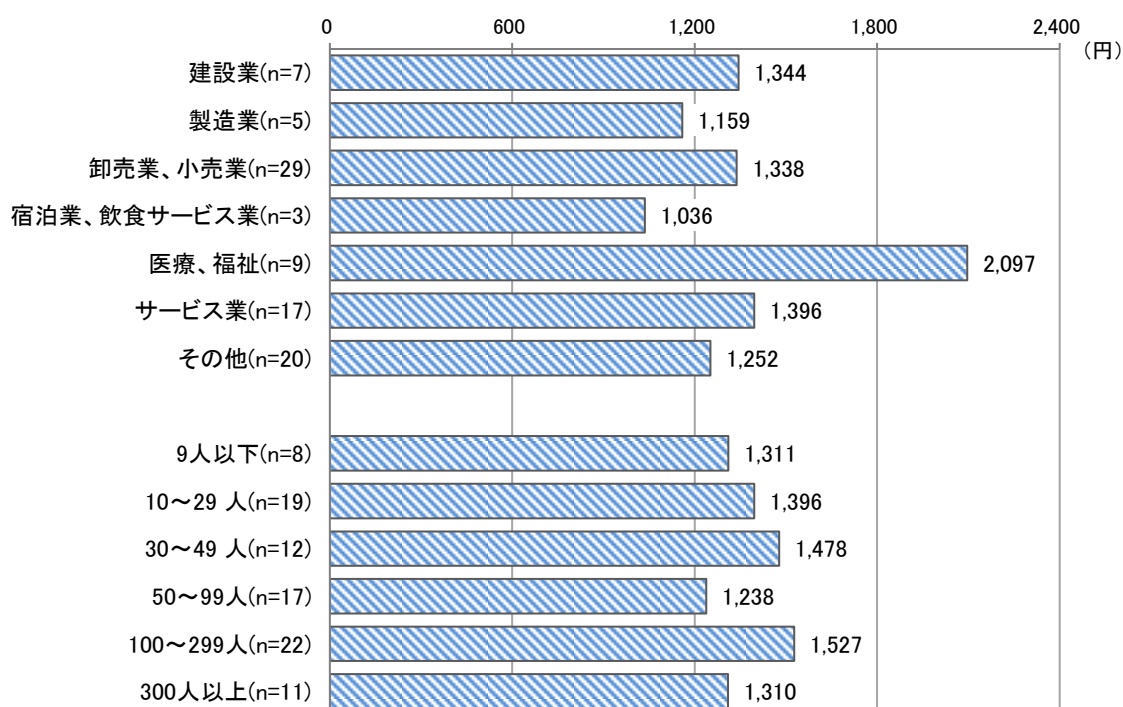
■ 契約社員の平均賃金〔回答数＝90〕



【前回調査との比較】



【業種別／従業員規模別（契約社員の平均賃金）】



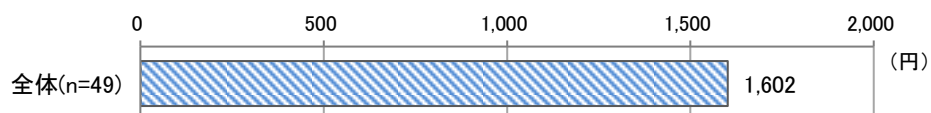
③派遣社員

派遣社員の平均賃金については、全体で平均 1,602 円となっており、前回調査との比較では 76 円増加している。

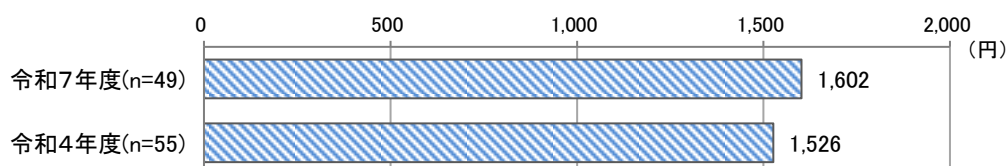
業種別でみると、サンプル数が限られるが、〈宿泊業、飲食サービス業〉が 1,830 円と最も高く、次いで〈建設業〉が 1,770 円、〈その他〉が 1,753 円の順となっている。

従業員規模別でみると、〈100～299 人〉が 1,685 円と最も高く、次いで〈300 人以上〉が 1,648 円、〈50～99 人〉が 1,616 円となっている。

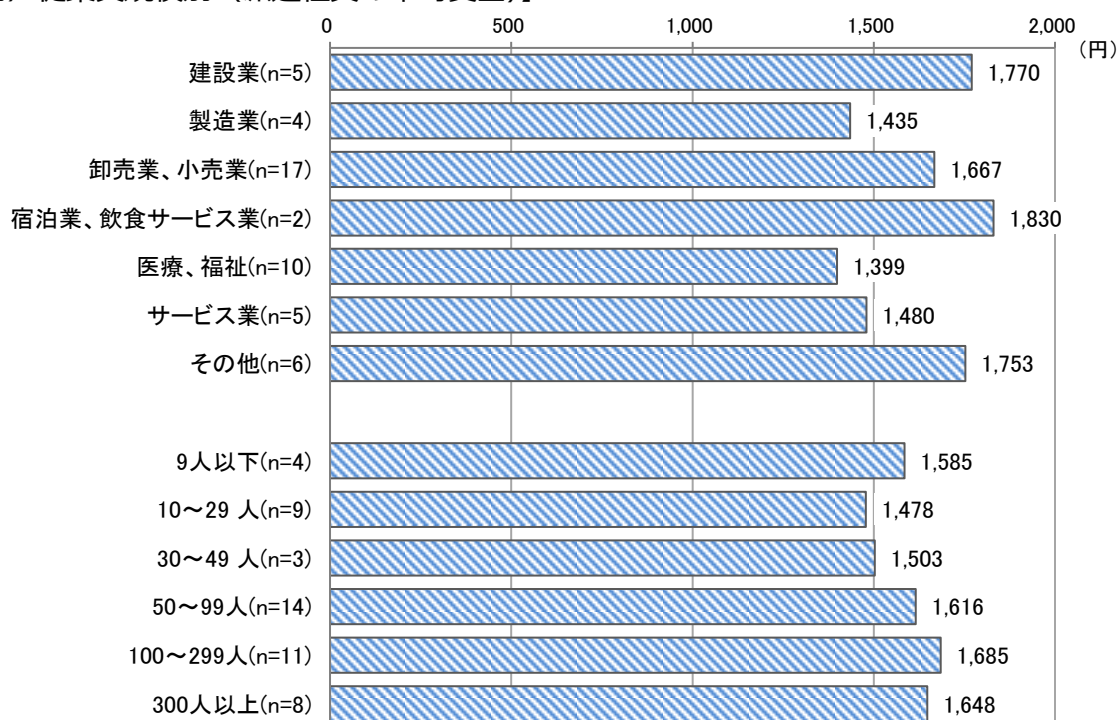
■派遣社員の平均賃金〔回答数＝49〕



【前回調査との比較】



【業種別／従業員規模別（派遣社員の平均賃金）】



B 処遇改善

(1) 現在の非正規従業員の処遇改善

(1) 現在取り組んでいる非正規従業員の処遇改善についてお答えください。【あてはまるものの全てに○】

現在の非正規従業員の処遇改善については、「賃上げなど給与の改善」が 72.0%と最も高く、次いで「正社員への登用」が 46.1%、「福利厚生の充実」が 29.0%の順となっている。

前回調査との比較では、「賃上げなど給与の改善」が 18.8 ポイント、「有期雇用から無期雇用への転換」が 9.4 ポイントそれぞれ増加し、「取り組んでいない」が 7.6 ポイント減少している。

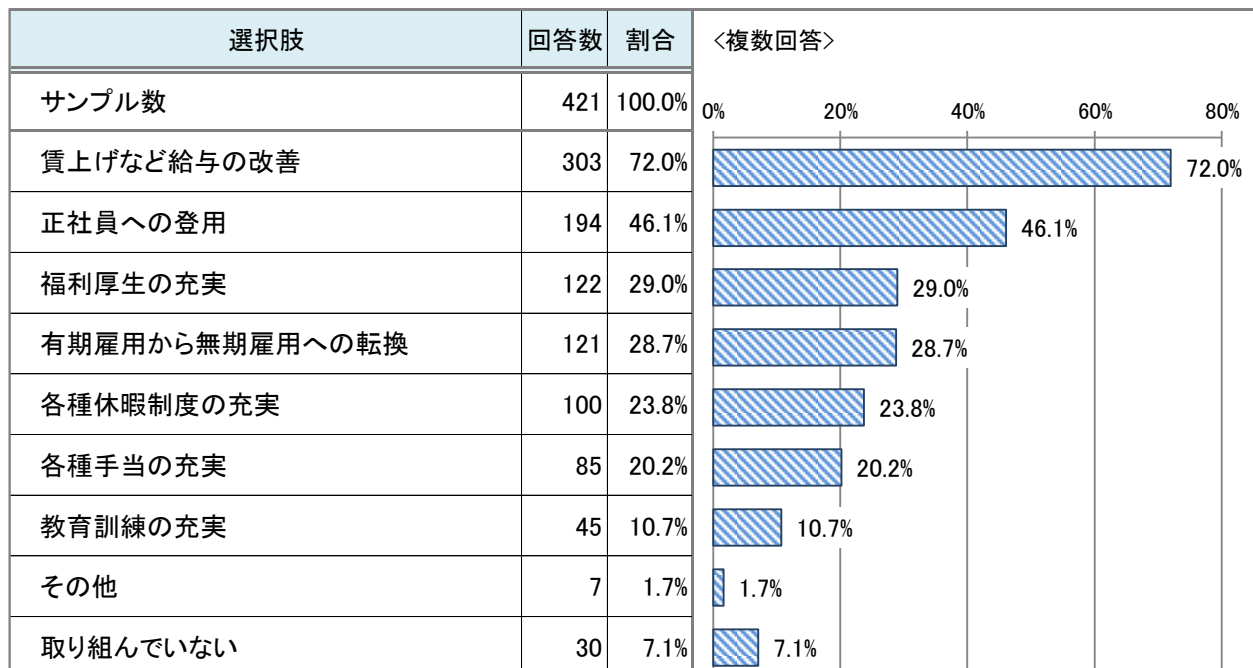
業種別でみると、すべての業種で「賃上げなど給与の改善」が最も高く、〈製造業〉では「正社員への登用」と「有期雇用から無期雇用への転換」が、その他の層では「正社員への登用」が、それぞれ 2 位となっている。

また、〈建設業〉では、「賃上げなど給与の改善」が 48.4%と他の層より 21 ポイント以上低くなっている。

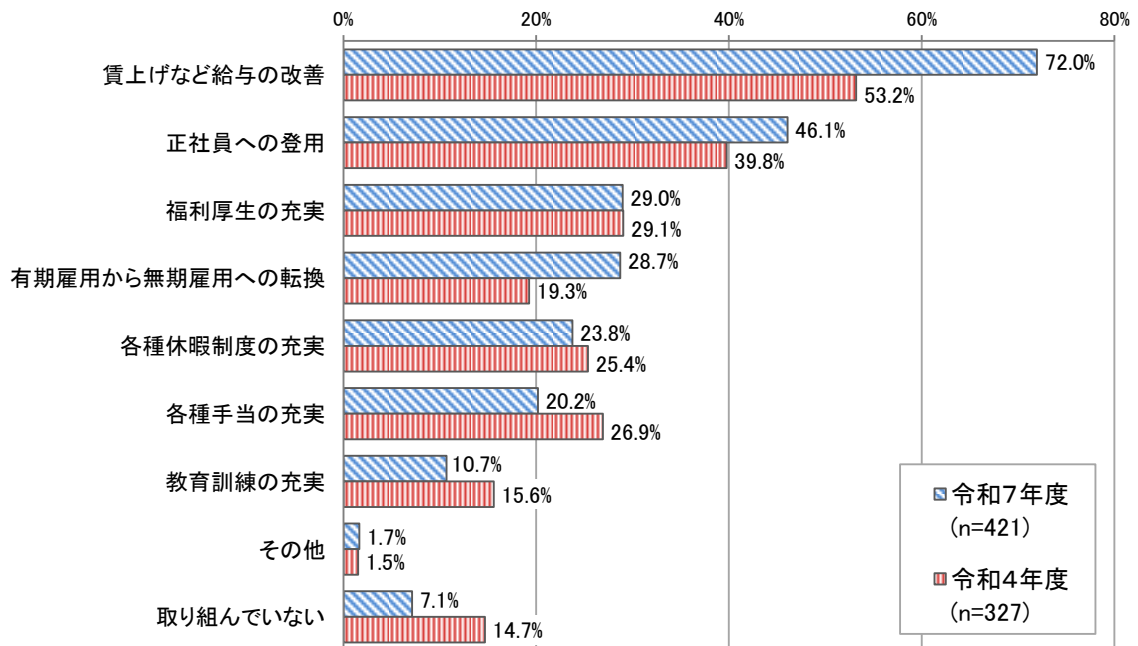
従業員規模別でみると、すべての層で〈賃上げなど給与の改善〉が最も高く、次いで〈9 人以下〉では「福利厚生の充実」が、その他の層では「正社員への登用」が、それぞれ 2 位となっている。

また、100 人以上の層では「有期雇用から無期雇用への転換」が 4～5 割台と、その他の層より 20 ポイント以上高くなっている。

■現在の非正規従業員の処遇改善〔回答数＝421〕



【前回調査との比較】



【業種別／従業員規模別（現在の非正規従業員の処遇改善）】

※ 黒色は第1位、灰色は第2位、白色は第3位の項目

上段: 回答数 下段: 回答割合 (%)		合計	正社員への登用	有期雇用から無期雇用への転換	賃上げなど給与の改善	各種手当の充実	各種休暇制度の充実	福利厚生の充実	教育訓練の充実	その他	取り組んでいない
業種別	建設業	31	10	5	15	4	7	8	2	2	5
		100%	32.3%	16.1%	48.4%	12.9%	22.6%	25.8%	6.5%	6.5%	16.1%
	製造業	23	7	7	18	1	3	4	2	0	3
		100%	30.4%	30.4%	78.3%	4.3%	13.0%	17.4%	8.7%	0.0%	13.0%
	卸売業、小売業	112	53	35	85	14	28	29	7	1	10
		100%	47.3%	31.3%	75.9%	12.5%	25.0%	25.9%	6.3%	0.9%	8.9%
	宿泊業、飲食サービス業	38	21	9	30	5	5	4	3	1	0
		100%	55.3%	23.7%	78.9%	13.2%	13.2%	10.5%	7.9%	2.6%	0.0%
従業員規模別	医療、福祉	89	42	23	64	31	22	31	15	0	4
		100%	47.2%	25.8%	71.9%	34.8%	24.7%	34.8%	16.9%	0.0%	4.5%
	サービス業	68	28	16	49	14	18	27	6	2	7
		100%	41.2%	23.5%	72.1%	20.6%	26.5%	39.7%	8.8%	2.9%	10.3%
	その他	60	33	26	42	16	17	19	10	1	1
		100%	55.0%	43.3%	70.0%	26.7%	28.3%	31.7%	16.7%	1.7%	1.7%
	9人以下	44	10	9	32	9	13	16	5	1	3
		100%	22.7%	20.5%	72.7%	20.5%	29.5%	36.4%	11.4%	2.3%	6.8%
	10～29人	117	42	22	80	25	32	36	8	3	13
		100%	35.9%	18.8%	68.4%	21.4%	27.4%	30.8%	6.8%	2.6%	11.1%
	30～49人	75	35	17	53	14	15	18	7	1	5
		100%	46.7%	22.7%	70.7%	18.7%	20.0%	24.0%	9.3%	1.3%	6.7%
	50～99人	88	46	25	65	22	16	19	11	1	5
		100%	52.3%	28.4%	73.9%	25.0%	18.2%	21.6%	12.5%	1.1%	5.7%
	100～299人	62	37	31	47	11	11	19	9	1	4
		100%	59.7%	50.0%	75.8%	17.7%	17.7%	30.6%	14.5%	1.6%	6.5%
	300人以上	33	22	16	25	4	13	14	5	0	0
		100%	66.7%	48.5%	75.8%	12.1%	39.4%	42.4%	15.2%	0.0%	0.0%

(2) 今後の非正規従業員の処遇改善

(2) 今後、新たに取り組みたい非正規従業員の処遇改善についてお答えください。【あてはまるもの全てに○】

今後の非正規従業員の処遇改善については、「賃上げなど給与の改善」が 33.1%と最も高く、次いで「正社員への登用」と「特に取り組む予定はない」が 23.3%、「各種手当の充実」が 19.4%の順となっている。

前回調査との比較では、「特に取り組む予定はない」が 10.8 ポイント減少している。

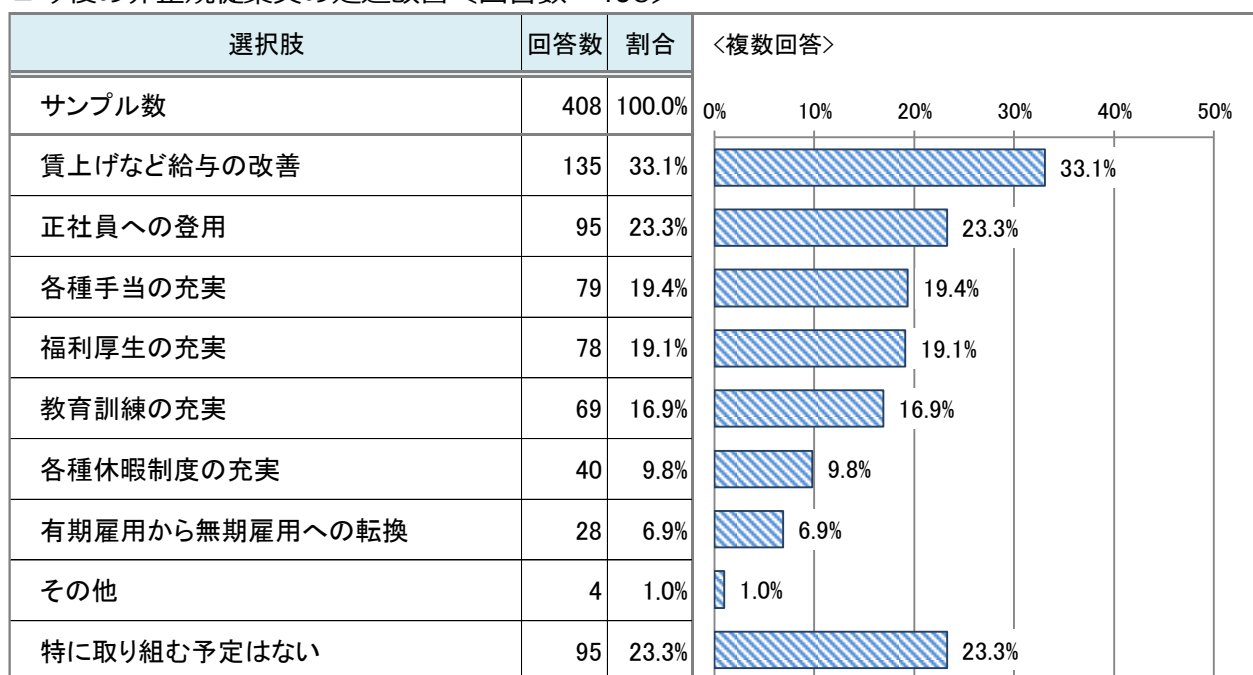
業種別でみると、〈建設業〉で「各種手当の充実」と「特に取り組む予定はない」が、その他の層で「賃上げなど給与の改善」が、それぞれ最も高くなっている。

また、〈宿泊業、飲食サービス業〉では、「賃上げなど給与の改善」が他の層より 15 ポイント以上、「正社員への登用」が 9 ポイント以上高くなっている。

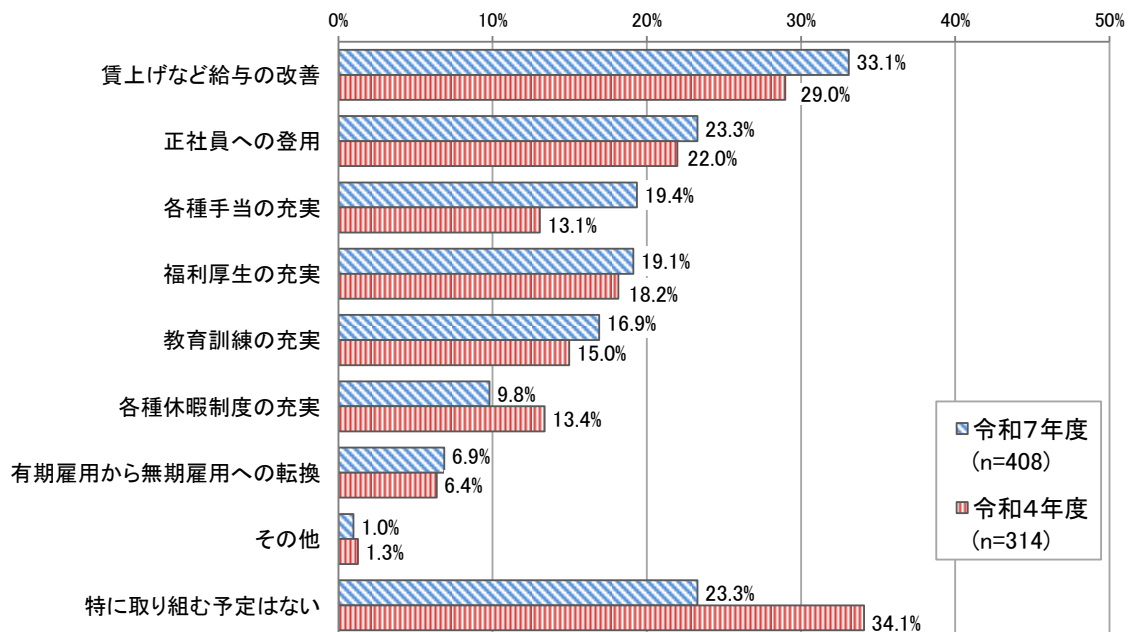
従業員規模別でみると、49 人以下の層で「賃上げなど給与の改善」が、〈50～99 人〉で「賃上げなど給与の改善」と「特に取り組む予定はない」が、〈100～299 人〉で「特に取り組む予定はない」が、〈300 人以上〉で「教育訓練の充実」が、それぞれ最も高くなっている。

特に、〈300 人以上〉では「教育訓練の充実」が 38.7%と、他の層と比較して 21 ポイント以上高くなっている。

■ 今後の非正規従業員の処遇改善〔回答数 = 408〕



【前回調査との比較】



【業種別／従業員規模別（今後の非正規従業員の年齢構成）】

※ 黒色は第1位、灰色は第2位、白色は第3位の項目

上段: 回答数 下段: 回答割合 (%)		合計	正社員への登用	有期雇用から無期雇用への転換	賃上げなど給与の改善	各種手当の充実	各種休暇制度の充実	福利厚生 of 充実	教育訓練の充実	その他	特に取り組む予定はない
業種別	建設業	30	6	3	6	10	4	8	1	2	10
		100%	20.0%	10.0%	20.0%	33.3%	13.3%	26.7%	3.3%	6.7%	33.3%
	製造業	23	4	3	7	3	1	3	3	0	6
		100%	17.4%	13.0%	30.4%	13.0%	4.3%	13.0%	13.0%	0.0%	26.1%
	卸売業、小売業	108	21	6	37	23	14	22	24	0	20
		100%	19.4%	5.6%	34.3%	21.3%	13.0%	20.4%	22.2%	0.0%	18.5%
	宿泊業、飲食サービス業	38	14	5	19	11	3	10	7	0	4
		100%	36.8%	13.2%	50.0%	28.9%	7.9%	26.3%	18.4%	0.0%	10.5%
従業員規模別	医療、福祉	86	17	2	25	15	4	15	14	1	24
		100%	19.8%	2.3%	29.1%	17.4%	4.7%	17.4%	16.3%	1.2%	27.9%
	サービス業	65	17	3	21	8	7	12	9	0	20
		100%	26.2%	4.6%	32.3%	12.3%	10.8%	18.5%	13.8%	0.0%	30.8%
	その他	58	16	6	20	9	7	8	11	1	11
		100%	27.6%	10.3%	34.5%	15.5%	12.1%	13.8%	19.0%	1.7%	19.0%
	9人以下	43	11	1	18	6	7	8	6	1	6
		100%	25.6%	2.3%	41.9%	14.0%	16.3%	18.6%	14.0%	2.3%	14.0%
	10～29 人	112	29	13	37	29	8	26	16	0	25
		100%	25.9%	11.6%	33.0%	25.9%	7.1%	23.2%	14.3%	0.0%	22.3%
	30～49 人	74	19	6	30	12	7	12	10	2	20
		100%	25.7%	8.1%	40.5%	16.2%	9.5%	16.2%	13.5%	2.7%	27.0%
	50～99 人	86	18	4	24	16	8	12	15	0	24
		100%	20.9%	4.7%	27.9%	18.6%	9.3%	14.0%	17.4%	0.0%	27.9%
	100～299 人	60	13	3	14	8	5	13	10	1	17
		100%	21.7%	5.0%	23.3%	13.3%	8.3%	21.7%	16.7%	1.7%	28.3%
	300人以上	31	5	1	10	7	5	7	12	0	3
		100%	16.1%	3.2%	32.3%	22.6%	16.1%	22.6%	38.7%	0.0%	9.7%